

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

〈報道関係のみなさま〉

第4回ウェルビーイングアワード 受賞者決定！

今回よりオフィシャルパートナーとして相鉄アーバンクリエイツが参画

人々が自分らしく、健康に・幸福に生きる社会づくりに貢献した商品、サービス、活動を表彰

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長 CEO:角田克)などが構成するウェルビーイングアクション実行委員会は、第4回ウェルビーイングアワードの選考結果を3月10日に発表しました。最優秀グランプリの受賞者は次の通りです。

モノ・サービス部門：株式会社JTB

活動・アクション部門：重機ファンダム

組織・チーム部門：九州電力株式会社

■公式 web サイト:https://www.asahi.com/ads/wellbeing_awards/



共催:ウェルビーイング学会

後援:厚生労働省

オフィシャルパートナー:株式会社相鉄アーバンクリエイツ

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社



ウェルビーイングアワードはあらゆる「商品・サービス」「活動」「組織」の中で、人々の多様な幸福価値観と健康に向き合い、認め合える社会づくりに特に貢献した事例に光を当て、世の中に広めていくことで、ウェルビーイングな社会を推進する取り組みです。審査委員長は前野隆司・武蔵野大学教授と宮田裕章・慶応義塾大学教授。後援として厚生労働省、オフィシャルパートナーとして株式会社相鉄アーバンクリエイツが参画しました。本決勝プレゼン・授賞式は株式会社相鉄アーバンクリエイツと東急株式会社が共同で運営する事業共創施設「Vlag yokohama」（読み：フラグヨコハマ）にて開催し、当日は出席者で活発な交流が行われました。今後もウェルビーイングな社会づくりを目指す企業や個人がつながる機会創出をよりいっそう加速させてまいります。

□受賞作

● モノ・サービス部門

WELLBEING な生活や社会の創出に寄与している「モノ・サービス」

多様な幸福と健康に向き合い、認め合える社会づくりに貢献した「モノ・サービス」を表彰。

◇グランプリ

株式会社 JTB

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

MY LIV PROJECT ～私と私たちの Well-being に出逢う旅～



◇GOLD

Orikio

独自の音響 AI システムで介護施設の安全とウェルビーイングを実現

株式会社再春館製薬所

『「生体リズム」で私にあった間取りが見つかる一家がクスリに変わる住環境革命』

パラマウントベッド株式会社 Tsubaki Project

WELL-BEING for mothers and babies 親子の触れ合いを安全にサポートするファミリーサポートチェア

「OyaCoco(おやここ)」

株式会社 ロイヤリティマーケティング

Ponta 会員 13 万人のデータで生活者の幸福度を可視化するウェルビーイング発想のマーケティング指標「TOTONOID(トノイド)」

(五十音順)

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

◇ファイナリスト

株式会社 Azent

株式会社 ICORE

Calmin by 大丸松坂屋百貨店

CQ BANK(関西電力株式会社)

株式会社シルバコンパス

住友生命保険相互会社

フォーネスライフ株式会社

株式会社 PHONE APPLI

株式会社丸井グループ

三菱電機株式会社 ビジネスイノベーション本部「MelBridge」

株式会社 Melon

ロハスフェスタ実行委員会

(五十音順)

● 活動・アクション部門

WELLBEING の情報発信を行っている「活動・アクション」

多様な幸福と健康に向き合い、認め合える社会づくりに貢献した「活動・アクション」を表彰。

◇グランプリ

重機ファンダム

「誰かの『好き』が誇りに変わり社会を支える」日立建機が運営する社会課題解決型重機推し活コミュニティ「重機ファンダム」

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社



◇GOLD

NTT 株式会社社会情報研究所(共同研究先:学校法人 金沢工業大学)

自律的・共同的にウェルビーイングを実現するための学びのフレームワーク”ウェルビーイング・コンピテンシー”の提案とそれを育む社会実践

幸福実感共創ラボ「ふくウェル」

都道府県初！官民共創での幸せ実感プロジェクトの推進

サイボウズ株式会社ソーシャルデザインラボ

被災地の声と現場支援者をつなぐ、kintone で実現する「誰も取り残さない」災害支援

サントリーウェルネス株式会社

～人生 100 年時代をどう生きるか～介護施設のシニア1万人と紡ぐ「Be サポーターズ!」の”幸せ”な物語

(五十音順)

◇ファイナリスト

一般社団法人エミーバンク協会

株式会社スーパーホテル

パラマウントベッド株式会社 2事例

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

株式会社 PHONE APPLI

三菱電機株式会社 営業本部 (DX イノベーションセンター スクラム:PEACE チーム)

三菱電機株式会社 統合デザイン研究所

(五十音順)

● 組織・チーム部門

WELLBEING を提供/実践している「組織・チーム」

経営や働き方の視点からウェルビーイングを実践している、「組織・チーム」を表彰。

◇グランプリ

九州電力株式会社

従業員ウェルビーイング向上に向けた人的投資の体系的取組み



◇GOLD

医療法人社団勝榮会

学びが人を幸せにし、医療を持続させるー教育を経営の中心に据えた小規模医療機関のウェルビーイングモデルー

株式会社 ナビ

「接客をエンタメに、世界をゴキゲンに」～独立系ビジネスホテルの挑戦～

パラマウントベッド株式会社

コーポレートブランドメッセージ「WELL-BEING for all beings」の制定と継続的なアクション

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

株式会社丸井グループ

仕事を通じて「フロー」を体験できる組織づくりで、働く人のしあわせと利益の両立に挑む！全社横断「フロープロジェクト」

◇ファイナリスト

アステリア株式会社

EY Japan

麒麟ビバレッジ株式会社

株式会社 KUURAKU GROUP

ダイソン株式会社

TIS 株式会社 <TIS インテックグループ>

株式会社 PHONE APPLI

三菱UFJ信託銀行株式会社

WaaS 共創コンソーシアム

(五十音順)

●審査委員(敬称略)



前野 隆司(まえの・たかし)委員長

武蔵野大学教授/慶應義塾大学名誉教授 ウェルビーイング学会代表理事



宮田 裕章(みやた・ひろあき)委員長

慶應義塾大学医学部教授 ウェルビーイング学会副代表理事



大高 香世(おおたか・かよ)

(株)博報堂 研究デザインセンター 100 年生活者研究所 所長

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社



島田 由香(しまだ・ゆか)

株式会社 YeeY 共同創業者／代表取締役、一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会代表理事、
武蔵野大学ウェルビーイング学部教授、アステリア株式会社 CWO (Chief Well-being Officer)



鈴木 寛(すずき・かん)

東京大学公共政策大学院教授 ウェルビーイング学会副代表理事



松田 文登(まつだ・ふみと)

株式会社ヘラルボニー 代表取締役 Co-CEO



森永 貴彦(もりなが・たかひこ)

立命館大学 総合科学技術研究機構 准教授 LGBT 総合研究所 フェロー

□オフィシャルパートナー のご紹介

株式会社相鉄アーバンクリエイツ

相鉄グループの不動産デベロッパーとして、横浜駅西口周辺の再開発や相鉄線沿線の街づくりを推進。
現在、横浜駅西口大改造構想において、横浜駅西口の魅力に Well-being の要素をプラスした「Well-Crossing (ウェル・クロッシング)」というコンセプトを掲げ、多様な人々が交差し、心身ともに満たされた状態が生まれるまちづくりを推進しています。2024 年に開業した「THE YOKOHAMA FRONT」では職・住・遊が融合した多機能な空間とコミュニティの創出を通じて、一人ひとりの Well-being が実現される、次世代の都市環境づくりに取り組んでいます。

- 公式サイト: <https://sotetsu-urban.jp/>

□多様化する幸福の価値観やウェルビーイングな取り組みを紹介

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部
E-mail wellbeing@asahi.com

PRESS RELEASE

2026 年 3 月 11 日

朝日新聞社

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社



https://www.asahi.com/ads/wellbeing_action/

朝日新聞社が運営するウェルビーイングサイト【Well-Being Action!】では、多様化する幸福の価値観やウェルビーイングな取り組みを随時紹介しています。ともに考えることで、みなさまが行動する一助になれば幸いです。

お問い合わせ

朝日新聞社 メディア事業本部

E-mail wellbeing@asahi.com